

平成21年11月24日

岩手県学力向上対策委員会

(盛岡市立飯岡中学校)

盛岡市立飯岡中学校

人生の大切な3年間の心のかかるきとくづくり



学力向上の取り組み報告

研究主題 『生活意欲を高め、確かな学びを育てる』

～家庭・小中の連携を生かして～



盛岡市立飯岡中学校

校長

佐々木

孝志

地域との協働による飯岡中学校経営

—教育振興運動；5者の役割をふまえて—

●年二回の【学校評価】アンケートを実施。この結果を
飯岡中教振委員会（教育振興協議会）に諮ってすすめる
P D C A サイクルの確立（学校経営改善）

学校目標	学びフェスト	主な取り組み	学校評価アンケート	
			(学校用)	(保護者用)
1. よく考える生徒 (創造性)	1 について ・生徒個々自学の力の育成 ・毎日読書・毎日家庭学習 ・学習の約束規律と集中した授業をつくる	1 について ・学習サイクルづくり ・小学校との連携した取り組み ・学習クラスマッチなど ・学習ボランティアの活動	① 飯中教育はよい方向に向かっているか ② 目標伝達 ③ 情報伝達 ④ 生徒の学習態勢 ⑤ 学習と読書の習慣 ⑥ 豊かな心と命 ⑦ 進路学習	・学校との連絡とPTA 活動参加はどうか ・家庭学習と読書の適切な時間確保は
2. 思いやりのある生徒 (豊かな心)	2 について ・いじめ・不登校0生徒に生活力と社会性を ・「4大文化」で好ましい心の変化をつくる	2 について ・基本的な生活行動づくり ・ボランティア、読書活動の日常化	⑧ 4大文化が生徒の成長に役立っているか ⑨ 生徒の生活習慣づくり、基本的なルールの指導はどうか	・家庭での話し合いはどうか
3. やりぬく生徒 (強い意志)	3 について ・生徒が役割をもって活躍する ・授業以外の学習(各種検定) チャレンジをさせる	3 について ・4大文化継承 ・三校カッパ ・目標カード ・各種検定試験へのチャレンジ	⑩ 生徒は行事へ積極的に参加しているか ⑪ 生徒は各種検定試験へチャレンジしているか ⑫ 生徒は部活動に励んでいるか	・家庭で生徒の仕事、生活の基本は
4. 強い身体をつくる生徒 (強い身体)	4 について ・歯磨き等健康指導をすすめる ・部活動で体力づくり ・保護者・地域と連携の学校	4 について ・全校トレーニングの日常化 ・歯磨き、早起き、朝ご飯	⑬ いじめのない学校づくりに取り組み問題解決に積極的か ⑭ 生徒理解は充分か ⑮ 生徒は学校に行くのを楽しみにしているか ⑯ 保護者地域と共に	・歯磨き、早起き朝ご飯の習慣はどうか

年2回の評価アンケートの分析

↓ 評価

地域
飯岡地域（飯岡中学区）エスペロの会（親エスペロ）
・17町内会・市議会議員・飯岡地区公民館・上飯岡児童センター・湯沢児童センター
・飯岡地区福祉推進会・盛岡工業高校・盛岡高等養護学校・飯岡中とPTA
・飯岡小とPTA・羽場小とPTA・飯岡駐在所・流通センター駐在所・飯岡地区民生児童議会・飯岡地区町内会連合会・飯岡地区少年指導員・各子ども会育成会・みなみ幼稚園とPTA・飯岡保育園と保護者会・みどり保育園とPTA
・飯岡地区自治公民館連絡協議会・飯岡地区防犯協会・飯岡地区体育振興会
・各教育振興推進協議会

飯岡中教育振興協議会（子エスペロ）
●飯岡中教育振興委員会
行政；市議会議員・飯岡公民館・主任児童委員、
地域；エスペロの会会長 町内会代表（役員4名）
保護者；飯岡中PTA 三役
学校；校長、副校長、教務主任、生徒指導主事

学校経営の改善

提言

支援

- ・学習ボランティア
- ・読書ボランティア
- ・アルミ缶回収協力
- ・各種情報提供協力等

学校目標；・よく考える生徒(創造性)・思いやりのある生徒(豊かな心)・やりぬく生徒(強い意志)・強い身体をつくる生徒(強い身体)を育てる。

飯岡中学校学びフェスト・平成21年度前期

●飯岡中では平成20年度から地域・家庭と一層手をつなぎ、生徒たちの確かな成長を目指す教育活動を進めるために、本校教育の重点を「飯岡中学校学びフェスト」として地域・保護者の皆様に示しています。今後も皆様からのご意見をいただいて学校運営をしていきます。(この「学びフェスト」は半年サイクルで見直してすすめていきます。)

校長 佐々木 孝志

学校の重点はこうです…

毎日読書・毎日家庭学習

- 1, 生徒個々の自学する力を育成します。
- 2, 「毎日読書・毎日家庭学習」読書と家庭学習の習慣をつけます。
- 3, 学習の約束等規律と集中の授業をつくります。
- 4, いじめ0。不登校をなくし、生徒に生活力と社会性を身につけます。
- 5, 「飯中4大文化」の活動を通して、生徒一人ひとりの心の好ましい変化をつくります。
- 6, 生徒一人ひとりが部活動と学校行事、生徒会・学年・学級活動に役割をもち、活躍させます。
- 7, 授業の場面以外の学習チャレンジをさせます(各種検定試験への生徒のチャレンジ)
- 8, 「歯磨きの習慣化」を契機に「食と健康な生活」の指導を進めます。
- 9, 部活動等で体力づくりをすすめ、チャレンジする心を育てます。
- 10, 地域・保護者の連携の力で飯岡中学校を充実させます。

◇特にも「良い」とされたことはさらに伸ばします

8、「歯磨きの習慣化」を契機に「食と健康な生活」の指導を進めます。【保護者による学校評価後期アンケートの結果 3.6】 6, 生徒一人ひとりが部活動と学校行事、生徒会・学年・学級活動に役割をもち、活躍させます。【同3.4】 9, 部活動等で体力づくりをすすめ、チャレンジする心を育てます。【同3.3】

◆特にも(悪いという程ではないが)「弱い」と指摘された次の点の改善を図ります

- ・進路指導(生徒は将来と現在の自己のあり方を考え、進路や人生の設計を考えようとしている)【同2.9】
- ・家庭学習時間確保(家庭での読書と学習の時間確保のため、生活時間の使い方を整えるようにしている)【同2.8】

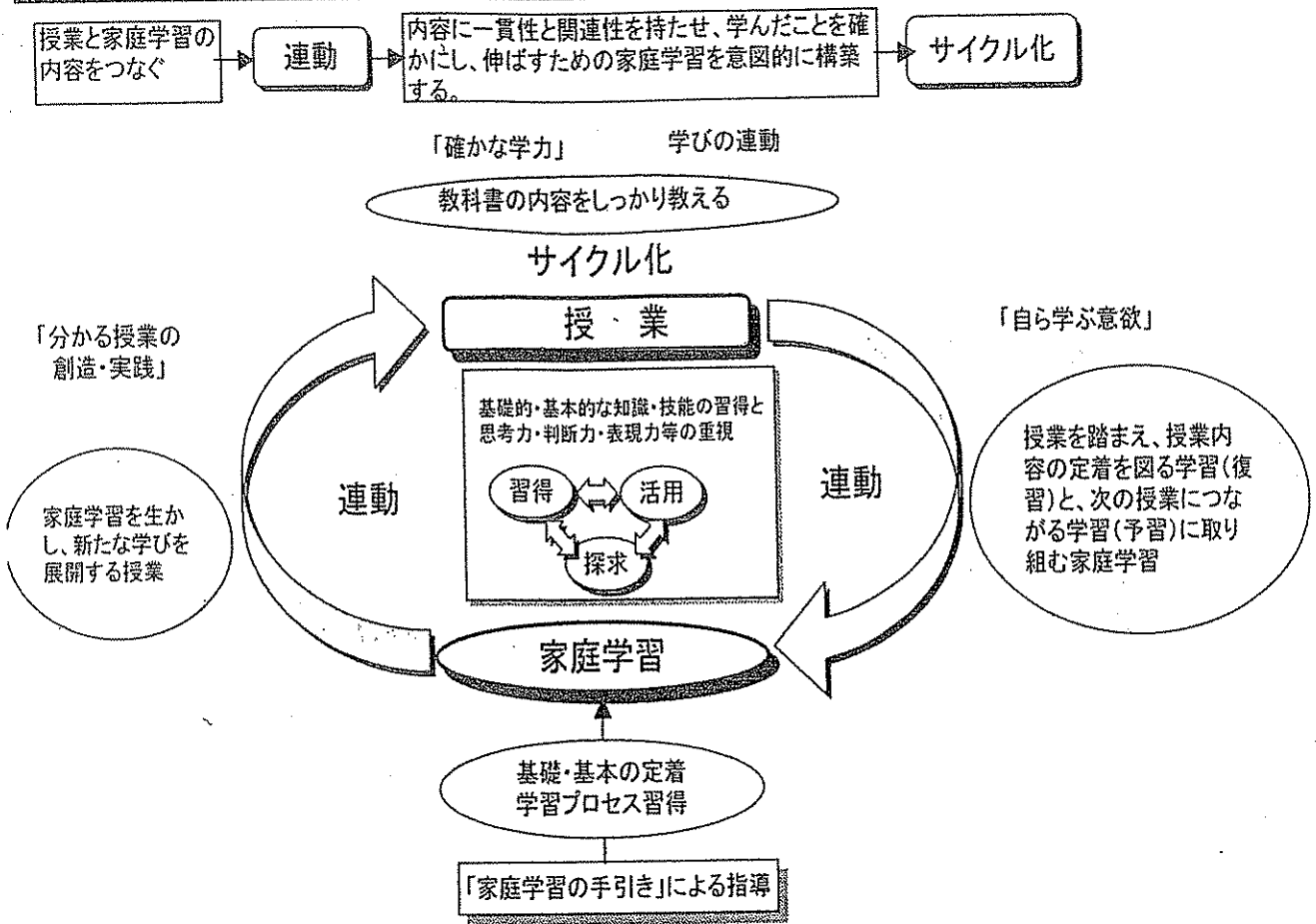
(注・保護者評価は最高を4.0, 最低を1.0としてアンケート。2.5以上が「おおむね良好」ですが、本校では2.8〜3.0以上をよい評価としてみています。)

家庭では… **親同士もつながりあって** (飯岡中PTAからの呼びかけ)

- 1, あいさつや、家庭でのしごとを通して生活の基本を教えましょう。
- 2, 歯磨き・早起き・朝ごはんを習慣にし、豊かな食育をすすめましょう。
- 3, 子どもとの会話の時間を大切にし、子どもの理解をすすめましょう。
- 4, 読書や家庭学習の時間確保のために、生活時間の使い方を整えましょう。
- 5, 学校と必要な連絡を密に取り合い、子どもの様子の把握をしましょう。

PTA会長 小田中 好子

授業と連動した家庭学習への改善を目指し、サイクル化を図



(実践例～「学習の手引き」より)

中学 1 年 学習の手引き

〈授業の取り組み共通事項〉

- 1, 授業が終わったら次時の学習道具を準備しよう。
- 2, 2分前には着席し、チャイムとともに学習を始めよう。
- 3, あいさつはそろえて、すばやく、はっきりと。
- 4, 集中して話を聞こう。
- 5, みんなによく分かるように話そう。

〈授業の取り組み編〉

学習の約束	話し方・聞き方	ノートのとり方
1 チャイムの2分前に着席し、教科書の音読をする。 2 先生の指示をよく聞き、積極的に活動する。	1 指名されたら返事をして立つ。 2 発言は手を挙げ、指名されてから話す。 3 先生や話す人の目を見て話を聞く。	1 板書内容は短い時間で正確に必ず書く。 2 説明されたことなどで、大事だと思うところはメモする。

〈家庭学習の取り組み共通事項〉

- 1, 毎日家庭学習並びに読書に取り組む。
- 2, 家庭学習ノートの最初に日付と学習内容、各学習内容の時間と合計学習時間を記入する。
- 3, 自分の力を伸ばす家庭学習を工夫する。

〈家庭学習の取り組み編〉

約束	メニュー	時間とページ数
1 毎日宿題のほかに家庭学習に取り組み、習慣化する。 2 毎日生活学習ノートに家庭学習の勉強計画を立てる。	1 教科書の音読 2 読書 3 漢字、計算、単語練習 4 ワークなどの取り組み 5 ノートまとめ	1 毎日1時間以上(土、日など休日は2時間以上)取り組む。 2 毎日1ページぎっしり以上(土、日など休日は2ページぎっしり以上)取り組む。

数学科・学習の手引き

1 学習する意義

私たちの身のまわりには、実は数学がたくさん使われています。自分たちの生活を豊かにするために使われている数学を、学んでいきます。そして数学を学ぶことによって、広がっていく新しい世界のおもしろさや、自分の頭で考える楽しさを感じてほしいと思います。数学は答えを出して終わりではありません。答えに行き着くまでの過程を説明できることがとても大切なことです。そして問題を解決できる力を身につけていきましょう。

2 家庭学習と授業のサイクル化のために

(1) 授業の受け方

① 約束

- ・授業の始まりはドリル学習を行います。教科リーダーの指示を聞き取り組みましょう。
- ・答えがあっているかどうかよりも、やり方にこだわらしましょう。そのためにも途中経過を省略しないで書きます。途中経過が書いてあれば、答えがあてれば解き方の確認になりますし、間違えたときはどこを間違えたかを確認できます。
- ・間違えた問題は消しゴムで消さずに、赤ペンでなおしましょう。
- ・黒板に書いたことは、必ずノート(学習ノート)に書き写します。

お子さんにあった学習計画を、お子さんと一緒に立ててみましょう！

2009. 7. 23
盛岡市立飯岡中学校

Q.どれくらいの時間勉強させたらよいでしょうか？

A.次の表は、学習のめやすを示したものです。参考にしてください。

目標の時間を決めることが大切です！

◆家庭学習のめやす(参考)

○平日

第1学年 1時間30分程度

第2学年 1時間30分～2時間程度

第3学年 2時間～3時間程度+α

○休日・長期休業中

平日の家庭学習時間+1時間～1時間30分程度プラス

他にも、学習時間のめやすとして、

(10分～15分)×学年

を示している例があります。中学生は7年生・8年生・9年生として計算しましょう。お子さんの状況に応じて、時間を決めましょう。

★まずは、学校で出された家庭学習課題をきちんと行うことが大切です。
課題が終わったら、復習や予習をする習慣をつけることで、基礎・基本の定着を図ることができます。

Q.どのように勉強させたらよいでしょうか？

A.はじめに、教科書と副教材(ワークなど)を利用して、しっかりと、ていねいな反復学習をさせましょう。

→お子さんに「学習の手引き」(学習の仕方や計画の立て方などが載ったアドバイス冊子)を配布しています。参考にして保護者の皆様の体験や教訓をまじえてお話しできれば幸いです。

【第1・2学年】

- ・辞典(国語辞典・漢和辞典・英和辞典等)を使う習慣をつけさせる。
- ・どの教科でも教科書を声に出して読み、大切なことは繰り返し書いて理解する習慣をつけさせる。
- ・時間を計りながら計算練習させる。 など

小学校と同じことを学習するとしても、小学校と比べて、同じ時間内でより多くのことができるように、効率的な学習を心がけることが大切です。

【第3学年】

- ・あいまいなことはすぐに確かめさせて、理解を確実なものにさせる。
- ・1・2年生の復習と、3年生での学習がバランスよくできるように計画を立てさせ、何度も反復学習を行わせる。
- ・各教科の練習問題に、「早く正確に」解答できるように練習させる。 など

家庭学習を習慣化し、続けさせるために

お子さんにあった学習計画を、お子さんと一緒に見直し、立ててみましょう！

自ら学ぶ姿勢は、生涯にわたって、お子さんを支える力になります。

できたことを認め、
ほめましょう

- ・自分から家庭学習をはじめようになった。
- ・計画を意識するようになった。
- ・文字を丁寧に書くようになった。
- ・朝、早起きをするようになった。 などなど...

賞賛の言葉が、挑戦する意欲につながります。

■お子さんのリズムに合わせて

学校から帰ってすぐに家庭学習をするのか？それとも習い事などが終わってから取りかかるのか？お子さんの生活のリズムに合わせて、お子さんと一緒に計画しましょう！

はじめに、家庭学習をはじめる時間を「自分で決めさせる」ことが大切です。自分で自分のことを「自己決定していく。」そして、「自分の目標のために努力する。」自己実現のために努力する”そういう経験をさせたいのです。

■限られた時間を上手にマネージメント

学習時間を生活の中に位置づけ、テレビやゲームの時間をコントロールしましょう。部活動との両立も大切です。見たいTVで時間をとったのは自分の責任。見終わったら予定の学習実践を自分の責任でやりきらせましょう。

■「がまん」も大切

何かはじめるためには、何かを「がまんすること」が必要です。「がまん」は自己コントロールの言葉。

盛岡市立飯岡中学校 2009. 7. 24

○保護者の皆様へ

今年度のPTA活動では、教養部主催「家庭教育学級」や広報部発行「飯岡山」などで生徒たちの学習する力を向上させる話題がぐんと増えてきたことに感謝申し上げます。

学習指導により一層力を入れて、今年度の飯岡中は歩みを進めてきました。その結果、「自学する力」を身につけた生徒も一人一人増えてきました。この延長に立つのが、長期となる「夏休みの家庭学習」です。

この取り組みの生徒一人一人の成功のために、以下の内容についてご理解をいただき、ご家庭からはたらきかけをお願いいたします。

もうすぐ夏休みになります。休み中は、家庭での学習が中心となります。長期の休みを利用し、自分の得意な教科をさらに伸ばし、不得意な教科を克服できるように努力してほしいものです。

そこで、家庭学習を充実させていくために、「家庭学習の手引き」を作りました。各教科の学習の仕方やそのポイント、よいノートの作り方などがのっています。ぜひ、ご覧になり、ご家庭でも活用していただきたいと考えています。

◎家庭学習の手引きの内容

- ・家庭学習のきまりづくり(自分自身できまりを決める自己決定)
- ・学力と生活習慣の関連について(学習達成度調査と生活習慣アンケートのクロス集計)
- ・家庭学習ノートの記入の仕方
- ・学習記録(日課表、週目標、学習時間グラフ等)
- ・読み物資料
- 記憶のメカニズムを家庭学習に生かせ！
- ・各教科の指導資料

→生徒たちに「学習の手引き」(学習の仕方や計画の立て方などが載ったアドバイス冊子)を配布しています。参考にしてお子さんに必要なこと、大切なところを強調するなどはたらきかけをお願いいたします。

○ご家庭にお願いしたいこと

家庭学習の手引きに、一週間ごとの日課表や週目標、学習時間グラフなどを記入するプリントがのせてあります。お子さんに計画を立てさせて充実した学習となるようにご指導ください。

ご家庭からのコメントと検印の欄を設けましたので、1週間に1度、点検、検印をお願いいたします。

1 夏休みに入るにあたって、学校で指導したこと

- ①各教科の学習課題と学年としての学習課題を明らかにしてあります。
- ②生徒によって必要な補充(補習)や回答配布日、学習相談日がいっつで、どんなふうに行われるかを明らかにしてあります。
- ③目標を立てさせ、計画を立てさせ、記録させました。これによって、後で、たしかめたりふり返ることができるようにしてあります。

2 保護者の皆様をお願いしたいこと ～修正とチェックが必要です！～

以下の読みものは、学習の習慣化と学力向上が不可分な関係にあり、生徒の学力保障のためには、生徒一人一人の家庭でのあり方を抜いては考えられないということの資料です。ぜひポイントをおさえながらお読み下さい。

そのうえで、

(1)上に記した目標と計画は、生徒によっては、実態を考えて修正しないと実効性が薄くなるものがあると予想しています。

いざ、休みに入る、という立場で、学校で立てた目標と計画を修正する話し合いをお願いします。

①まず、お子さんに、目の前に目標と計画を持って来させて下さい。

②そのうえで、無理なことがないかをみて、修正点について話し合いをしてください。

・学校からの課題や回答配布日、補習日などポイントも聞いてください。

・学校では、

学習に必要な総量(課題関係・自学関係)の把握



実践するための「1週間」の設定
(総量を夏休み=4週間ですので1/4割)



その日ごとのリストをつくる

・5等分して平日やる量

・土・日に上でできなかったことを補充します

(よって、「毎日読書・毎日家庭学習」です。)



反省の自己評価を書くこと

というところまで学級指導しています。

③各週の反省欄「保護者から」にコメントし、チェック(サインでけっこうです)をしてお返し下さい。

④夏休みの全校指導では、この休みに生徒たちに期待することがあるため、

「夏休みに休みなし」(「休けい」はあります)

として話をすすめています。とはいえ、へこたれる生徒もいることでしょう。(すっかりギブアップも?!)その実態を正直にコメントしてください。記入できない方は休み明け、担任にそっとお話しください。2学期の学習が待っていますので、ここでさらに修正と学習再構築をして、学習強化を図っていきます。

どうか、よろしくご協力の程、お願いいたします。

飯岡小

1学期のびくりは 学習

保護者の皆様へお願い。

家庭の協力が作りたい学習サイクル

夏休みに入るにあたり、全校で「学習」についての学習を、一学期の最後の授業として行いました。

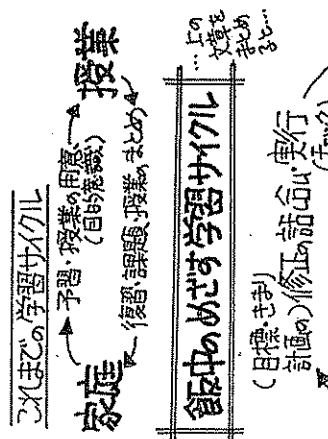
- 1 学校では、夏休みの生徒個々の目標を、学習計画を作り、課題の総量と、学習会やその課題チェックの日を明示します。
- 2 家庭では目標と計画を話し合ったり、話し合い、より実態に合った修正と実行を促すことをお願いします。中には「学習の工夫」ができる、ある種のかたごで必要であることは言うまでもありません。「実行」には皆様による「チェック」までのことを指しています。
- 3 このご終了、とはいきません。以上の結果、



盛岡市立飯岡中学校より
【平成21年度】飯岡光る
発行：平成21年
7月24日(金) No. (8)

家庭での学習について

「評価」する活動を学校で行い、2学期の学習のための「再構築」へとつなげて行きます。この先も生徒には「学習」を振り返りから生徒一人ひとりの「学習の総復」が育ち、いっしょに「学習」を原に止みません。以上のこと、資料とともに指導しましたので、それをお手にとってお確かめいただき、ご協力を切にお願いします。



※ 二重の学習サイクルによってより確かな学習向上をはかりたいのです。

私の「百折不撓」とは

部活、勉強、委員会、執行部が大変でも、大変が自分のことになる。



〈剣道・県大会〉

女子団体、対専米3-0で1回戦敗退。女子個人、早坂里緒2回戦敗退、鈴木優友1回戦敗退。男子個人、村拓1回戦敗退。

前号から続き



〈市中総体・サッカー〉 対仙北1-3、対城西3-0
1回戦、苦しい展開のなか、前半20分にゴールを許す。しかし我が会中は攻め続け、勝利した。2回戦は相手(市新人戦優勝)に対してゴールを許さぬ粘り強い守りに徹した。が裏でつた。

これまでは点差が開くと気持ちが切れてしまっ所があ、下バ、今大会では一切なく、後輩たちにも最後まで闘うとは、どんなことを示し、相手を苦しめた。選手たち大健闘、

〈高田杯・サッカー〉 予選リーグ敗退
対オックス2-0、対下小路1-0
3年生最後の大会で、実力的には、大きき差はあつたが、マンスをもちにできあがった。最後のホックスまで、気持ちの見えるプレーを愛した。

当番予定

前日	当日	翌日
始業式・休明け	給食・PTA	模範校・職員会議
20	21	22
23	24	25
26	27	28

地域と連携を重視
・アル法回りの活動
生徒の手習いは、いかにしてか？
・ふだんの餘生をどう生かすか？
・どんなの活動場面で？

お知らせ



文化祭は10月10日(土) 午後、学校より16日(日) 本校で。

「三善風談」ある生徒「心」の心は、教(期)だにあふは、読定は、い、の、当然、で、観、点、を、見、ま、よ、つ、こ、れ、が、絶、対、評、価、す、